

令和5年11月12日執行

丸森町議会議員一般選挙候補者選挙公報

丸森町選挙管理委員会



石井ひさし

誠実・情熱・実行力で

明日に夢、希望の持てる

「ふるさと丸森」の再生に全力を尽くします

1 安全・安心なふるさとづくり
森林環境保全、中山間地農業振興

2 人材育成・確保による持続可能な
ふるさとづくり
中高生徒の海外語学研修制度、給付型奨学金制度創設

3 自主財源確保による元気で活力ある
ふるさとづくり
ふるさと納税への取り組み強化、拡充

町民の皆様の「声」を「聞く」
みなさんといっしょに「行動」する
みなさんといっしょに「地域づくり」を進める
これを政治姿勢の基本とします

地域ぐるみで互いに支え合い みんないきいきと 生活出来る町づくり

佐藤よしいちの決意

- ①いい仕事の間をつくること。
- ②いい居住環境を整えること。
- ③いい文化をつくって共有すること。
- ④いい学びの間をつくること。
- ⑤いい仲間がいること。
- ⑥いい自然と風土を大切にすること。
- ⑦いい行政があること。

佐藤よしいちプロフィール

- 生年月日/昭和25年(1950年)生まれ 73才
- 略 歴/昭和44年宮城県伊具高等学校卒業
平成11年丸森町議会議員初当選(6期目)
- 役職歴/丸森町立大内小学校PTA会長・丸森町議選監査委員
宮城県伊具高等学校同窓会長
- 現 職/一般社団法人あずだず顧問・保護司
令和元年台風第19号災害対策調査特別委員会委員長



丸森町議会議員候補者 佐藤よしいち

若い世代につなぐ未来ある町づくり

信頼 行動力

一人一人の声を大切に!!

福祉 教育 産業 環境

- 人口減少に対する施策の実施
- 子育て環境・学校教育環境の整備
- 農商工連携による産業の活性化
- 福祉を支える環境の整備



きくち修一

健康な町づくりを 目指します。

1. 健康な環境づくり (防災・減災)

町民の皆様が安心して暮らせる生活環境づくりに努めます。

2. 健康な社会環境づくり

働く場所、商業施設の誘致やベッタウンの考え方など、人口減少対策に取り組めます。

3. 健康な教育づくり

将来を担う子どもたちが自ら学び、育ち、世界に羽ばたけるよう、教育環境の整備に努めます。

4. 健康な議会づくり

議員自らの行動を律し、町民の皆様信頼され、頼られる議会になるよう努めます。又、適正な議員定数の実現に努めます。



いちじょう 一条いさむ

実現 しました

- 小中学校教室エアコン設置
- 中学生模擬議会
- 妊産婦と乳幼児の防災ノート
- 介護人材確保事業
- 学校給食無償化・・・他

挑戦! 住みたい町・住み続けたい町へ!

実現 します

- 議会改革：定数削減・デジタル化 他
- 子ども・高齢者・障がい者にやさしい教育・福祉・介護等の充実
- 災害に強く安心安全確保
- 観光振興となりわい創出・・・他



鈴木美智子

現役介護職員

- 【有資格】
介護支援専門員(ケアマネジャー)
介護福祉士
福祉用具専門相談員
宮城県防災指導員
- 【主な職歴】
訪問介護(ホームヘルパー)
介護老人保健施設(介護職員)
居宅介護支援(ケアマネジャー)
特別養護老人ホーム(ケアマネジャー)
現在 デイサービス勤務

次世代に良い故郷を残すため

- AIで若者がつくる新たなまちづくりの応援
 - 高齢者や障がい者福祉の充実した町づくり
 - 被災された方の心と生活再建で幸せな町に
 - 子育て充実で子供たちの可能性と夢の実現
 - 住みたいと思う買い物や交通の便利な町
 - 活力のある産業継承支援と元気な町の発信
 - 忘れない!東京電力事故
 - 8地区がある。特色のある住みやすい地域づくりと直売所の推進支援
- プロフィール 1954年生(69歳) 角田高校・宮城県農業短期大学卒業、職業 酪農業、家族 母妻 娘夫婦と5人暮らし



一条 おさむ

令和5年11月12日執行

丸森町議会議員一般選挙候補者選挙公報

丸森町選挙管理委員会

町民の命と暮らしを守ります!

- 医療ネットワークを構築
丸森病院と東北大学・東北医科薬科大学・周辺総合病院との医療ネットワークを構築します。
- 健康維持システムを導入
町民の健康維持を図るため、日々の体調情報を集め異常をチェック出来るシステムを導入します。
- 六次産業を推進
生きがいと所得向上をめざし、六次産業を推進します。
- 高齢者集合住宅建設の推進
車の運転出来なくなった方の為に、食事提供できる高齢者集合住宅建設を進めます。
- 防災協力体制の強化
緊急事態に備え、隣接市町との道路アクセス整備、防災協力体制をつくります。
- 緑豊かなまちづくりの推進
丸森町の自然景観・環境を守り、磨き、緑豊かな中で暮らせるまちづくりを進めます。



わたなべ 渡辺 まさみ

「豊かで活力ある丸森町」の実現に向けて!

- 「うつの施策を柱に、全力で取り組みます」
- 防災・被災者支援に向け全力で取り組みます
- 農林業振興に向け全力で取り組みます
- 教育環境の充実に向け全力で取り組みます
- 女性の社会参画増と子育て支援に向け全力で取り組みます
- 雇用確保の拡大に向け全力で取り組みます



うみかわ まさのり 丸森町議会議員候補者

うみかわ正則の役歴
 現丸森町議会議員(6期)、丸森中央集団転作組合長
 丸森地区水利組合長、元丸森町議会議長
 元丸森町監査委員、元仙南広域行政事務組合議会議長
 元丸森町子供会育成会長、元宮城県PTA連合会長
 元丸森町PTA連合会長

今が正念場!時代は変わる!共に創ろう、新しい丸森を。

未来を見据えた、攻めの町政へ

現在の丸森町は、急速な経済の衰退と人口減少に直面しており、危機的な状況に立たされています。今後の10年は、丸森町を将来に残すための大事な時期となり、まさに正念場です。今こそ、大胆な転換と変革が必要です。一緒に、新たな丸森町の未来を切り開いていきましょう。

子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくりの実現

- 医療・介護・福祉の連携強化とサービスの充実
- 結婚新生活の経済的負担軽減への助成
- 出産費用の無償化・新たな子育て支援の実施

産業・観光の振興で力強い経済再生の実現

- 農林業・商工業の支援強化、割増し商品券の発行
- 河川防災ステーションの整備と町内周遊促進による観光振興
- 企業誘致を実現し、若者・女性等の働く場を創出

役場の業務効率化による、質の高い町民サービス提供の実現

- 役場内各分野におけるDX推進による業務の効率化や働き方改革等を進め、町民サービスの向上を実現
- 高い専門性と経営感覚を持つ民間人材の確保

〈船山俊一プロフィール〉昭和37年8月16日 丸森町生まれ/丸森町議会議員(3期)/丸森町商工会副会長/明治8年創業 家業 志白屋経営(5代目)



ふなやま しゅんいち 俊一

未来の子供達にクリーンエネルギーを

- 1 クリーンエネルギーの活用を進めます
- 2 議員定数削減と議員報酬の引き上げを進めます
- 3 町民の声をしっかりと町・県・国に伝えます
- 4 あき校舎、あき家対策に取り組みます

■生年月日/昭和26年3月17日 ■学歴/宮城県伊具高等学校卒業
 ■主な職歴/神奈川県二見遺伝研究所修了・白石畜産農場退社・平成14年大槻ファーム設立 代表取締役 ■信条/初志貫徹 ■家族/妻、猫(ココ)
 ■主な役職歴/丸森町農業協同組合青年部委員長大張小学校PTA会長・丸森西中学校PTA会長・大張耕野地区・農業共済事業推進協議会会長・宮城県養豚振興協会監事



おおつき たかお 大槻

燃える心を町政に
約束します 実行します

- ※中学生の国際(海外)交流事業を推進します。
- ※高齢者人口40%を超えた丸森病院は必要です。守ります。
- ※高齢者が輝き、生活出来る環境整備とシステムを構築します。
- ※丸森町の未来を拓く確かな目 議員として企画力、発信力、実践力を高め活動します。



いたばし 板橋 いさむ

ここで生きていたいと思えるまちへ

- 1 子どもが笑って暮らせるまちへ
子育て当事者としての目線を活かし、子育て環境の充実を目指します。
- 2 育むちからのあるまちへ
地域にある「芽」や地域外から繋がった「種」を大切に活かし、育むことのできる町を目指します。
- 3 文化的で多様な生き方を選べるまちへ
誰も取り残すことなく自分で選んだ暮らしを続けられる、自由で多様なまちを目指します。
- 4 次世代へ引き継げるまちへ
安心して未来へ繋がられる自然との適切な共生と、防災意識の高い町を目指します。



やまおか まゆ 八巻

地域活動歴約20年の31歳、2児の母
 プロフィール:平成4年生まれ。丸館中学校、角田高校卒業。12歳から地域活動をはじめ、社会教育職や震災復興NPO勤務を経て2017年よりまちづくり会社を経営。台風災害時は災害ボランティアセンターの設立運営に参画。
 無所属・新人

令和5年11月12日執行

丸森町議会議員一般選挙候補者選挙公報

丸森町選挙管理委員会

変化と進化のある町へ

..... 小野よしかつが目指す3つのこと

スポーツ推進

若者から高齢者まで幅広い世代が町内でスポーツに取り組みやすい環境を整備し、健康増進やコミュニティ活動の活性化を目指します。



飲食業や商店街の活性化

飲食業をはじめ町内商店街や農産業等の活性化を目指します。

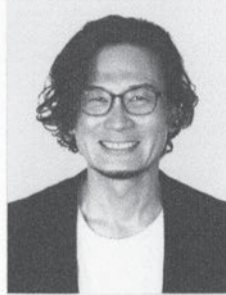


若者世代の移住定住促進

Uターン当事者としての目線も活かし、若者世代の声を活かしたまちづくりを目指します。



プロフィール: 丸館中学校、白石工業高、日本工業大学(中退)。中学生からバスケットをはじめ、高校大学では建築を専攻。19歳からは寿司割烹や和食居酒屋、韓国料理店、ラーメン店などの飲食業界に長く従事。2年前に関東からUターン。



小野よしかつ

42歳
新無所属

人々が丸森に生きるために

- 小学校空き校舎の活用を進め地区の活性化につなげます。
- 農林商工観、活性化のための生産の場・働く場づくりにつとめます。
- 温暖化防止のためのエネルギー循環型生活をすすめます。
- 町と地域をになう多彩な人材の育成をすすめます。
- Uターンをすすめ、空き家の解消とともに定住をすすめます。
- 隣接市町議員との連携を強め県道の整備をすすめます。
- グリーンツーリズムを積極的にすすめ地域の活性化につなげます。
- 町の求心力となる中心市街地の魅力ある核づくりをすすめます。
- 高齢者の困りごとや不便の解消につとめます。
- 議会の活性化と改革につとめます。



大槻まさよし

復興へ一直線! 全力投球。

- 1 防災・減災対策を進め安全・安心の町づくりを進めてまいります。
- 2 若い世代や、子育ての支援。定住できる環境を整備してまいります。
- 3 儲かる農林業を目指し、全力で取り組んでいきます。
- 4 丸森町の観光施設を積極的にアピールし、交流人口を増やします。
- 5 医療・福祉・介護の充実と、誰もが安心して受けられる地域医療サービスを進めてまいります。

■生年月日/昭和52年9月28日生まれ ■家族/妻、子ども2人
■学歴/宮城県柴田農林高等学校卒業 ■現職/丸森町議会議員
産建教育常任委員会副委員長・議会広報常任委員会
■経歴/丸森町立筆甫小学校PTA会長・宮城県伊具高等学校PTA会長
みやぎ仙南農業協同組合 理事・現丸森町消防団員 他



金本ひろき

かなもり
46歳

教室から議会へ

町政をうごかします

- ◇教育費・保育料の完全無償化を
- ◇丸森・角田地域に小児科(産婦人科)を
- ◇軽度難聴者への補聴器購入補助を
- ◇小学校の特別教室へのエアコン設置を早く
- ◇農家、業者に対する直接支援制度を

1955年丸森町館矢間生
大学卒業後小学校教員37年
1979年反戦平和を一貫して
貫く日本共産党に入党
仙南地区委員 丸森支部長
丸森町議1期

あなたのつばやきが

新任教師の私が、着任早々、給食費未納家庭への督促訪問。10階建てアパートの狭間にある2階建て木造アパートの一室で、子どもを傍らに頭を下げる父親に何が言えよう。憲法26条(義務教育は無償とする)は絵空事か?今でも親子を取り巻く目の前の現実には無償どころか...。子どもが希望の持てる社会を目指し、2期目に挑戦します。みなさんの声や願いをまっすぐ議会に届け、希望の持てる丸森町になるように、がんばります。



山本あきのり

日本共産党(党をくわって10年)



みんなの一票大切に!

次世代につなげよう!

町民主体のまちづくり

- 1 商業・産業の経済再生
- 2 女性の自立支援
- 3 次の世代が『町政を担いたい』と思える町づくり

丸森カフェ店主 なかつがわかおりプロフィール

■1976年生まれ47歳(福島県新地町出身)
■東京家政大学大学院 修士課程修了・管理栄養士
■大学・専門学校教員を経て、食のコンサルティング会社・株式会社フードスタジオマンマを設立し、代表取締役に就任。2021年丸森カフェを立ち上げ、飲食店の再生・農産物に付加価値をつける取り組みに尽力、丸森地区河川防災ステーション利活用検討委員。



なかつがわかおり

令和5年11月12日執行

丸森町議会議員一般選挙候補者選挙公報

丸森町選挙管理委員会



棄権なくして 明るい選挙

**11月12日(日)は
丸森町議会議員
一般選挙の
投票日です**